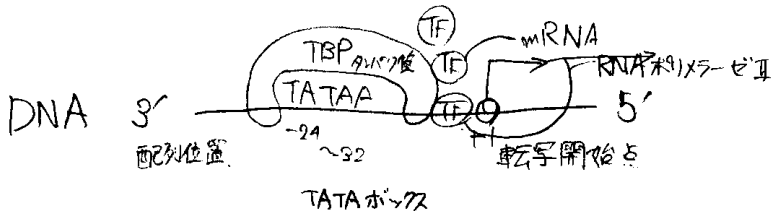


2005年度版, 2004年第7講と差しかえ

第8講 「真核生物の転写調節とスプライシング」



TBPがくっつく連鎖的に転写因子(TF)がTBPを囲むように結合

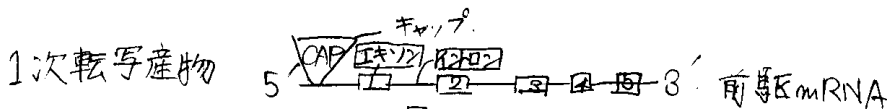
→ RNAポリメラーゼIIを形成。

→ mRNAを合成し、転写開始。

trna合成は	RNAポリメラーゼ	I
mRNA	"	II
rRNA	"	III

TATAボックス

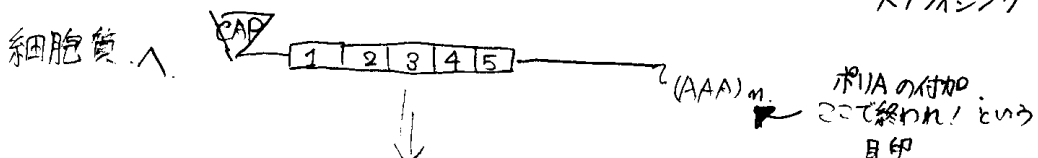
転写開始複合体 ... 50以上のタンパク質から成る。



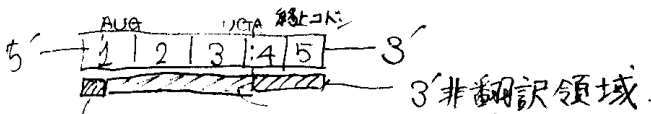
核



(原核生物にはイントロンのない)
イントロン部の除去。
=スプライシング



これが細胞質上に出てくる。このことを成熟 mRNA という。



将来タンパク質をコードする部分。... コーディング合成域

5'非翻訳領域

0. 非翻訳領域 (特に3'側) は mRNA の安定強度に寄与する。 (分解) 壊れやすかったり。 壊れにくかったり。

この後リボソームにて翻訳される。